

2022年11月7日  
イオンタウン株式会社

## イオンタウン豊中庄内 11月5日（土）「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催

イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：加藤 久誠）は、2022年冬開店予定の「イオンタウン豊中庄内（以下、当SC）」オープンに先立ち、11月5日（土）に同敷地内にて「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催いたしました。

「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭は、ショッピングセンター（以下、SC）が緑につつまれ地域環境にとけ込んだ場所になること、さらに緑を育む心が日本全国へ、そして海外へと広がっていくことを願い、新設するSCの敷地内にその地域に自生する「ふるさとの木」の苗木を地域の皆さまとともに植えて、大切に育てていく活動です。

当日は、豊中市副市長 菊池秀彦様、豊中市議会議員 井本博一様、阪急バス株式会社代表取締役社長 井波洋様、親和自治会長 辻治男様をご来賓にお招きいたしました。

近隣にお住いの皆さまなど約200名の地域の方々にご参加いただき、豊中市の木であるキンモクセイや、カンツバキ、クチナシなど地域に自生する樹木を中心に計23種約1,200本を植樹いたしました。なお当植樹祭は、検温や体調チェックリストの実施など感染拡大防止対策を徹底の上開催いたしました。



イオンタウン豊中庄内 植樹祭の様子



豊中市副市長 菊池秀彦様 ご挨拶



植樹祭参加の皆さま

### 植樹祭概要

1. 日程 : 2022年11月5日(土)
2. 場所 : イオンタウン豊中庄内敷地内  
(住所:大阪府豊中市庄内西町5丁目18-2外)
3. 時間 : 10:00~11:30
4. ご来賓 : 豊中市 副市長 菊池 秀彦 様  
豊中市議会議員 井本 博一 様  
阪急バス株式会社 代表取締役社長 井波 洋 様  
親和自治会長 辻 治男 様
5. 植樹祭における植樹本数 : 約1,200本  
(専門業者による植樹を含めた総植樹本数 : 約4,000本)
6. 植樹祭における植樹種類 : キンモクセイ、カンツバキ、クチナシなど計23種  
(専門業者による植樹を含めた総植樹品種数 : 計51種)

### ご参考

#### イオンふるさとの森づくり

「ふるさとの木」の植樹による「イオンふるさとの森づくり」は、1991年にイオンマレーシアのマラッカ店(マレーシア)からはじまり、国内では1992年4月にジャスコ新久居店(三重県)で最初に実施しています。以来今日まで継続しており、本年度には、「イオン ふるさとの森づくり」と公益財団法人イオン環境財団による植樹を通じて植えた木々は合計1,241万本(2022年2月末)を超えています。イオンは、地域の一員として緑あふれる街づくりに貢献するため、これからも木を植えてまいります。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。

